

令和5年度岡山県被災建築物応急危険度判定コーディネーター研修会実施要領

1 目的

被災建築物応急危険度判定活動の円滑な実施に備え、被災建築物応急危険度判定コーディネーターを養成することを目的とする。

※被災建築物応急危険度判定コーディネーター：判定の実施にあたり、判定実施本部、判定支援本部及び応急危険度判定士等との連絡調整にあたる行政職員等

2 実施日時 令和5年12月22日（金） 13時30分～16時30分（予定）

3 開催場所 岡山県生涯学習センター 情報・創作棟 4階 中研修室

4 受講対象者

県職員、県内市町村職員及び一般社団法人岡山県建築士会会員とする。ただし、被災建築物応急危険度判定コーディネーター登録は、岡山県被災建築物応急危険度判定士のうち、公務員判定士に限る。

5 定員 35名程度

6 研修内容（予定）

- (1) 被災建築物応急危険度判定実施本部等業務について
- (2) 被災建築物応急危険度判定コーディネーター業務について
- (3) 演習（避難所の設置判断についての討論、判定区割図の作成をグループ単位で実施予定）
- (4) 総括、講評

7 携行品

全国被災建築物応急危険度判定協議会発行「被災建築物応急危険度判定必携 第2編 被災建築物応急危険度判定業務マニュアル」

全国被災建築物応急危険度判定協議会 HP に掲載されていますので、印刷のうえ、当日お持ちください。

掲載アドレス

<https://www.kenchiku-bosai.or.jp/assoc/oq-index/forpublicsector/hikkei-oq/oqhikkei-pdf/>